



岡山大学法学部だより



※ 本メールは法学部の教職員、在学生、卒業生および岡山大学法学部ホームページから登録された方にお送りしています

第 130 号(2017 年 2 月 20 日発行)

発行：岡山大学法学部 学部長室

寒さの中にも梅の花が咲き始め、春の兆しを感じます。

○ベトナム旅行

法学部副学部長 塩谷 毅

私は旅行が趣味で、時間を見つけると休暇を取ってよく旅行に出かけます。つい先日も 1 週間ほどベトナムを北から南まで駆け足に巡ってきました。南のホーチミンシティ（旧サイゴン）で戦争博物館などを訪れ、北のハノイでホーチミン廟などを訪れたのですが、先のベトナム戦争について現地の人と話が出ると、当然のことながら北と南で言うことが 180 度変わります。勝者の側の北ベトナムでは、アメリカの干渉に堪え、過酷な戦争に戦い抜いたホーチミンがいかに偉かったかということになりますが、敗者の側の南ベトナムでは、現在でも先の戦争で南ベトナム政府のために働いた者の子弟が公職に就けないなどの差別を受けているようで、どうしても現在の体制に対して恨み節になってしまいます。一つの国家の中で、北と南で大きな分断があることは不幸なことだと感じた 1 週間でした。

ところで、アメリカはご存じのように 9・11 テロ以来入国管理に非常に厳しくなっています。「ここ数年どこの国に渡航経験のある者は入国を拒否する」という制度があり、昨年の初めにそのリストにイランを加えました。私は 3 年ほど前にペルセポリスやイスファハーンなどの遺跡を観光するためにイランを訪れたのですが、そのせいで、現在アメリカには入国できなくなっています。今年に入ってトランプ大統領が誕生し、難民の入国拒否などが今盛んに話題になっていますが、私はすでにその 1 年前からアメリカに入国拒否される立場なのです。仕事の関係でアメリカに行かなければならなくなったときにどうしようか頭を抱えています。早く世界が平和になってほしいと願うばかりです。

- ・本メルマガは、毎月 1 回程度配信しています。
- ・法学部の詳細情報に関しては、HP も併せてご覧ください。
法学部 HP <http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/index.html>
- ・本メルマガには返信なさないようお願いします。
- ・本メルマガの登録・解除は、以下の URL にてお願いします。
<http://www.okayama-u.ac.jp/user/law/local/mail/index.html>
- ・ご意見・ご感想は、法学部 情報委員会 joho-mailmaga@law.okayama-u.ac.jp まで。